

市指定

所在地：今田町下小野原

もくそうにあうそんこんごうりきしぞう

## 木造仁王尊金剛力士像

両像ともヒノキ寄木造である。表情豊かで迫力のある面相、厚い胸部、力強い体部が両像の特徴となっている。度々の修理で各部位が取り替えられているが、彫りの深さ、太い衣文、玉眼の入れ方、内割りの方法、さらに全体の表現は鎌倉中期から後期の作風を見せている。修理により彩色が失われているが、憤怒の形相、筋肉の表現は彫刻として見事である。

和田寺山門に所在する。

像高 阿形265cm、吽形238cm。



吽形



阿形